

可部地区社会福祉協議会だより

132号

編集発行  
可部地区社会福祉協議会  
広報部会

印刷所 可部印刷(株)



# 福祉あけぼの

可部地区社会福祉協議会  
新会長「あいさつ」



増井 紘一

可部二丁目町内会会長  
可部地区  
民生委員児童委員  
可部地区社会福祉協議会  
前副会長

このたびは勝岡会長の後任として会長を務めさせていただきますことになりました。なにぶんにも力不足ですが、皆さんのご支援をいただきながら、私なりに精一杯務めていきますのでよろしくお願いたします。

これからの取り組みとして、子ども、高齢者、障がいのある方など、すべての人々が、地域、暮らし、生きがいを共につくり、高め合い、住み慣れた地域で持続的に生活できることを目的とする「地域共生社会」の実現を目指して、活動していきます。

一朝一夕に実現できることでもなく、また取り組み方も一律ではなく、地域にあった方法で進めていくことが大切と思います。ただ、主体はあくまでも地域住民の皆さんです。まずはご近所で朝晩の挨拶や、お元気ですか、お変わりないですかと声をかけ合い、昔よく言われた、向こう三軒両隣の関係がつけられ、地域の互助の力が広がっていくにつれて、誰もが笑顔で安全に安心して住み続けられる可部の町に近づくとを願います。

終わりにになりましたが、故勝岡勝也会長には、多年にわたり可部地区社協の充実、発展に寄与していただき、ありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

私個人としては、何をするときも思い切つてやりなさい、責任は私が持つからと、よく言っていたとき、楽な気持ちで何事にも取り組むことができたことを感謝しています。また、ご葬儀での参列者の多さに、あらためて多くの方に慕われ、頼りにされた方だったと感じました。謹んで哀悼の意を表します。

## 可部学区自主防災会主催 防災訓練 116名が参加しました

令和4年7月3日(日)に、3年ぶりとなる防災訓練が、可部学区自主防災会連合会主催で、可部小学校体育館、グラウンドで行われました。蒸し暑い中、116名の参加者があり、コロナの感染対策がされた中での防災訓練となりました。



- ① 防災訓練では、簡易担架作成
- ② AED使用方法と、救命処置
- ③ 根の谷川改修の現状と洪水時の予測の説明
- ④ 太田川の現状について説明
- ⑤ 火災時の煙体験
- ⑥ 水消火器を使用して消火体験
- ⑦ 土震づくり

参加者は6班に分かれ、訓練に順番に参加し、体験しました。  
いざというとき、訓練で一度でも何か体験しておくことは、その後の行動に大いに役に立つはずです。また、何度も繰り返すことで、しっかりと身につきます。  
気候変動で災害が毎年のように繰り返され、いつ何が起ころうもおかしくない地震大国に住む私たちです。防災訓練等の機会は逃さず参加しておきたいものです。

# 行ってみよう！地元のサロン

## 第4回 いきいき百歳体操「白寿の会」

いきいき百歳体操「白寿の会」は、地域の皆さんが百歳引く一歳、すなわち99歳まで、健康な毎日を過ごせるようにと願いを込めて命名したグループ名です。

私たちのサロンでは、地域高齢者交流サロン運営事業・地域介護予防拠点整備促進事業の一環として、毎日の生活機能が低下しないように「いきいき百歳体操」を行い、各種体操の終わりには、「栄養かぞえ歌」♪魚いち 肉いち 卵いち 牛乳ひとつに 豆ひとつ 野菜は4皿に ご飯食べ おやつは果物 まんべんなく♪を「みかんの花咲く丘」の曲に合わせて歌って終了。会員の皆様の笑顔を見て、また毎月1回程度の予定で、いろいろな分野の方々による勉強会を行って、地域との関わり大切さを学んでいます。

このサロンは、高齢者いきいき活動ポイント事業の対象となっており、毎回ポイントがつかます。

2017年(平成29年)7月に発足して満5年を迎えます。その間、中野砂防堰堤で桜を見ながら会員の皆様とお弁当、災害についての研修、福王寺さんのお話なども聞かせていただきました。

今年の6月には、広島大学医学部保健学科看護学専攻の3名の学生さんによる「あさきた熱中症対策【あ…暑さを避けよう さ…さっと水分補給 き…着るものを工夫しよう た…体調を整えよう】について講義を受けました。

新規に地域の取り組みとして、6月から第一木曜日の各種体操終了後に、皆さんお楽しみの移動販売「つちくれの家」(障がい者就労施設)の焼きたてパン+季節の野菜を購入。

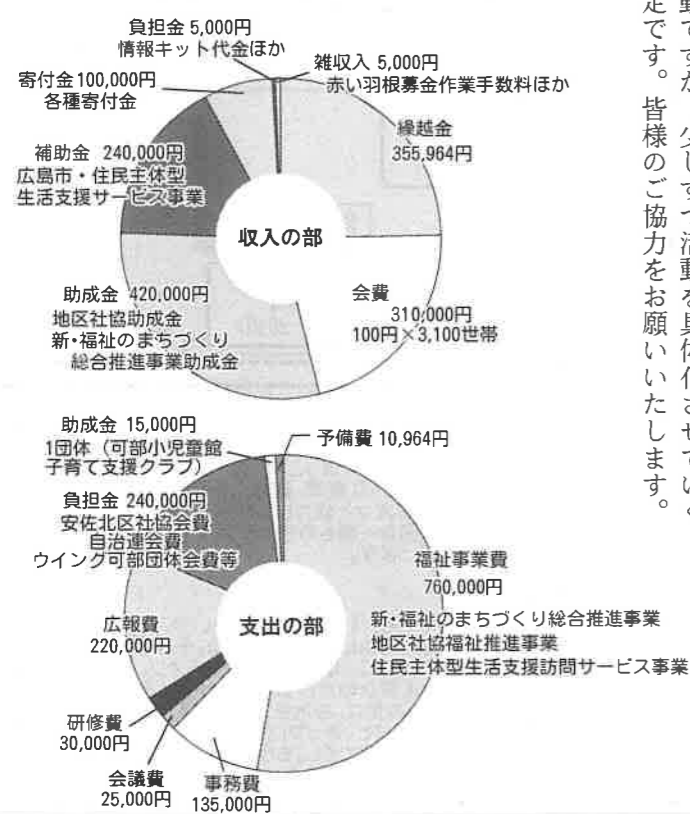
また一週間後に会えるのを楽しみにしています。



6月の広大生による熱中症研修会の様子。

開催曜日 毎週木曜日 10:00~  
場所 緑ヶ丘集会所  
会費 月100円  
高齢者いきいき活動ポイント対象  
(毎回ポイントがつかます)

### 令和4年度予算額 1,435,964円



**3年ぶりの代議委員会(総会)開催**

コロナ禍で、昨年、一昨年と中止を余儀なくされた可部地区社協の総会が、今年、令和四年六月十八日、三年ぶりの開催となりました。

さまざまな行事の自粛要請や、社会の動向を見て、活動を縮小せざるをえなかった地区社協活動ですが、少しずつ活動を具体化させていく予定です。皆様のご協力をお願いいたします。



消防署に用意していただいた、テントの中に充満した疑似煙体験では、まったく視界が利かないことに参加者は呆然。実際の火事などで煙がいかに恐ろしいかを体験しました。身体を低くし、布などで口鼻を覆い、壁伝いに、とにかく諦めずに逃げること、だそうです。



簡易担架の作成には、物干し竿と毛布を使います。負傷者を担架に乗せるときや運び方などを消防署員からレクチャーを受けました。

今回の防災訓練に協力していただいた関係各所の皆さん。ありがとうございました。

可部学区自主防災会連合会の皆さん  
国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所の皆さん  
広島市安佐北区地域起こし推進課の皆さん  
広島市安佐北消防署 中島警防隊 可部警防隊の皆さん  
地区消防団 可部分団の皆さん

平成二十八年町内会長に就任した私は、自助・共助・公助等、地区社協の研修会で多くを学ばせていただき、それらのすべてに勝岡会長が関わっておられました。

平成から令和に年号が変わり、コロナ感染症が世界的に蔓延、社協も、総会や研修会、ボランティア活動が中止となる中、勝岡会長には、近隣のお一人暮らしの中高年、老々家族等の健康状態、暮らしぶり等々を気遣いし、アドバイスをいただきました。このことを胸に秘め今後の人生に活かせればと思います。

会長と法話で合唱した歌を捧げます。

みほとけに抱かれて  
君逝きぬ 西の岸  
懐かしき おもかげも  
消えはてし悲しきよ

一丁目福祉委員  
福田宏之



救命救急で、一般市民にもっとも身近なのがAEDの使用かもしれません。一度はAEDに触って、使い方を体験しておけば、いざというときあわてずに対応できます。



土嚢づくりは、袋にあまり多くの土を入れないのがポイント。非常に重いので、自分が運べる程度の量にします。

## 防災訓練で、イザというときの経験値を上げよう!



普段、消火器を使うことはほとんどないので、いざというとき、せっかく消火器があっても使い方がわからずにもたもたしてしまったり、あわててしまうもの。今回は消火剤の代わりに水を使用する消火器の扱い方を教えてもらいました。



## 惜別

勝岡勝也さん(享年八十六歳) 令和四年四月十九日永眠  
可部地区社会福祉協議会会長  
任期半ばでのご逝去でした。長年地域の福祉活動に携われ、可部地区民生委員児童委員協議会の会長、可部地区社会福祉協議会会長を歴任。可部地区社協の要として、ご尽力いただきました。写真は、ボランティアバンク「りんりん可部」立ち上げ時の、できあがった看板を掲げている笑顔です。ありがとうございました。



お別れしてから、早三か月経過します。勝岡様とは、社会福祉協議会でのつながりももちろんですが、それにもまして、勝岡寺ご住職としてのつながりが、多くを占めています。幼少の頃の、原爆投下後の負傷者が次々と可部の寺に運ばれ、母親が負傷者の看護に駆り出されたこと、私自身の父親も被爆し、布野小学校で息を引き取ったこと。葬式、四十九日、一周忌、三回忌と、勝岡寺の門徒としてご縁をいただいたこと。その後私は、祖父、祖母、母を見送りました。いつも勝岡寺にお世話になりました。

そんな私も高校を卒業し、就職。オイルショックの頃、前門徒会会長よりタオルの名入れのご注文をいただき、勝岡様のご縁が始まり、退職後は、ご近所の方と勝岡寺の法座によくお参りしたものです。平成十八年頃、町内会長より社協の福祉委員に任命され、勝岡会長との交流がより近くなり、その後、ボランティアバンク「りんりん可部」に誘われ、NPO法人「ウィング可部」可笑屋の理事にも推薦されました。私が地域の福祉活動に携わるきっかけを作っていただいたと言っても過言ではありません。

平成二十八年町内会長に就任した私は、自助・共助・公助等、地区社協の研修会で多くを学ばせていただき、それらのすべてに勝岡会長が関わっておられました。

平成から令和に年号が変わり、コロナ感染症が世界的に蔓延、社協も、総会や研修会、ボランティア活動が中止となる中、勝岡会長には、近隣のお一人暮らしの中高年、老々家族等の健康状態、暮らしぶり等々を気遣いし、アドバイスをいただきました。このことを胸に秘め今後の人生に活かせればと思います。

会長と法話で合唱した歌を捧げます。

みほとけに抱かれて  
君逝きぬ 西の岸  
懐かしき おもかげも  
消えはてし悲しきよ

一丁目福祉委員  
福田宏之

# ボランティアバンク りんりん可部

りんりん可部では、日常のちょっとしたお困りごとのお手伝いをいたします。

可部に暮らす高齢者や、障がいをお持ちの方、子育て真っ最中の方などを対象に、誰かの手がほしいな、ちょっと助けてほしいな、という時、頼りになる助っ人として駆けつけます。

植木の枝きり、草取り、不要品の処分のお手伝い、家具の移動、窓ふき、電球の取り替え、などなど。

どんなことでもまずはご相談ください。

受付日時に、お電話、または可笑屋2階事S、お気軽にお越しください。

**受付 毎週月曜日、火曜日、木曜日**  
月曜日 10:00~12:00  
火曜日・木曜日 10:00~12:00  
13:00~15:00

祝日、盆休み、年末年始を除く

りんりん可部事務局

☎ 082-847-5509

FAX 082-815-0756

住所 広島市安佐北区可部3丁目34-1  
可笑屋(かわらや)2階

- 令和四年度  
可部地区社会福祉協議会役員
- |          |           |           |            |           |            |                 |               |                |                 |               |                 |                |                |
|----------|-----------|-----------|------------|-----------|------------|-----------------|---------------|----------------|-----------------|---------------|-----------------|----------------|----------------|
| 会長 増井 紘一 | 副会長 宮本 昌明 | 副会長 深川 康規 | 副会長 渡辺 由紀子 | 副会長 池田 幸雄 | 副会長 齊藤 ひとみ | 地域福祉推進委員 新居田 憲男 | 地域福祉推進委員 黒田 正 | 地域福祉推進委員 川本 勇二 | 地域福祉推進委員 長船 賢太郎 | 地域福祉推進委員 新居 進 | 地域福祉推進委員 田川 貴志子 | 地域福祉推進委員 山野 芳智 | 地域福祉推進委員 野崎 律夫 |
|----------|-----------|-----------|------------|-----------|------------|-----------------|---------------|----------------|-----------------|---------------|-----------------|----------------|----------------|
- 勝岡会長逝去に伴い、新会長に増井紘一さん、長年監事を務められた中村克壯さん、中本幸壯さんが退任され、新監事に、野崎さん、山野さんの就任が承認されました。

## 救急医療情報キット配布中!



救急車を呼んだ時や緊急時、飲んでい  
る薬や、かかりつけの病院、持病の情報な  
どを書いたシートを保管して迅速に対応  
してもらおうための「救急医療情報キット」  
を配布しています。  
地域の福祉委員、可笑屋、増井書店で  
取り扱います。  
1組150円(ボトル、カード、ステ  
ッカー)です。キットをお持ちの方も、  
情報シートの書き換えをおすすめします。  
新しい用紙をお渡ししますので、地域の  
福祉委員にご連絡ください。

## 真心に感謝

次の方々より心のこもった浄財を  
いただき、感謝を申し上げます。

(令和4年4月16日~令和4年7月31日現在)

「ボランティア作業に対して」

世羅 義徳 様 可部四丁目(光善坊・西)

「故前会長勝岡勝也様 ご意志」

勝岡 渥子 様 可部三丁目(慶安)

「社協創立50年お祝い」

中村 克壯 様 可部九丁目(九品寺)

可部地区社協では、皆様からのご寄付を歓迎して  
おります。  
寄付金は、可部地区社協会長宅にご持参、または  
ご連絡いただければお伺いいたします。  
よろしく願いいたします。

## 編集委員のつぶやき

黒田 正

漢字を書こうと思ったら、何年前には書けていたのに、今は忘れてしま  
っていて、すぐには書けなくなりました。日頃から手書きの機会が少くなり  
、パソコンやスマホで漢字変換候補に頼ってしまっていることが原因と思  
われます。認知機能を回復させるためには、手で書いて思い出すことも、1  
つの訓練方法かと思えます。

香川和子

6月終わってから梅雨らしい雨も降らず、とにかく暑い夏がいきなりやっ  
て来ました。毎日の暑さと、増え続けるコロナ…マスクを外すことに抵抗があ  
りつつ、自転車の時はあごマスクに、いつまで続くのかと考えるのも嫌にな  
る日々です。

先日も、近所の90代のひとり暮らしの方が、熱中症で救急搬送されまし  
た。電気代がもったいないからと、クーラーをつけずに生活されていたよう  
です。この暑さは10月ごろまで続きそうです。健康が一番です。水分補給と  
適度な冷房を心がけて、秋を待ちます。

一川初子

ロシアのウクライナ侵攻が、5ヶ月経っても終息しそうにありません。暗い  
ニュースが続いています。

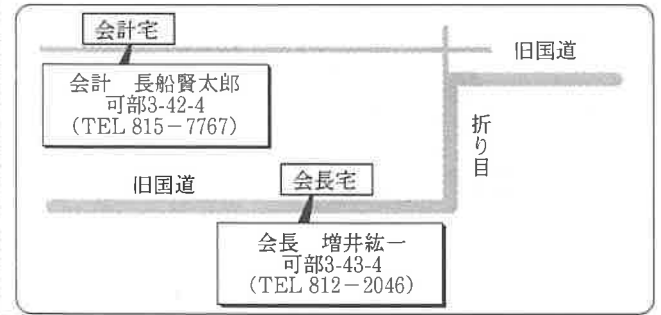
夏になり、海へ、旅行へと計画していても、またコロナ感染が拡大し、第7  
派が来ています。自粛が必要なのでしょうか。

気に掛かることや心配事はかりですが、熱中症にも注意しながら、元気に  
すごしましょう。

仁井美智子

毎日テレビから流れる悲惨な戦況を伝える映像。心が沈んでしまいます。  
こんな日々の中、先日新聞記事の中で、心温まる内容に接しました。

72歳になる男性が、7歳年上のお姉さんと、数年前からファミレスで、週に  
1回から2回、ランチを楽しむという内容です。



気持ちはまだまだ若い70代ですが、体力と気力がアンバランスになり、  
出掛けることが遠のくこともありがちになります。男性が姉と仲がよく、楽し  
く食事をする場を想像するだけで、ほっこりと温かい気持ちになりました。  
歳を重ねることは、いろいろな難問、難題に直面し、悩み、迷う場面も  
多々ありますが、周りにいる方々と協力しながら、できる事は自力で日々  
を過ごせるように願い、気弱な一面ものぞかせながら、ゆったりとした日々  
となることを願っています。

田川貴志子

室温31度?まあ今日は涼しいじゃないの。いやいや、28度を超えたら、  
冷房をつけましょうと日頃から人に言っているよね。そんな自分が熱中症  
になるわけにはいかないから、ここは冷房のスイッチオン。あらら、外は38  
度だって。うちの温度計、正気なのかしら。でも、出掛ける用事があるし。  
日傘持って、マスクして、その前に、お水をコップ一杯。雑草だけは元氣。  
畑が緑の草原。草刈りしたいけど、あついで日中にはしたくないし、早朝は  
はばかられるし、夕方はくたびれるし。もうこうなりゃ、みてみぬふりさ。  
もうこうなりゃ、しらないふりさ。もうこうなりゃ…ヤキでも飼うか。